



2026年6月19日

各 位

会社名	株式会社イオレ		
代表者名	代表取締役社長兼CEO	瀧野 諭吾	(コード：2334、東証グロース)
問い合わせ先	取締役CFO	貞方 渉	(TEL. 050-5799-9400)

(開示事項の経過) Anthropic, PBCへの投資を目的とするSPV持分取得契約の解消 及び出資金の返還に関するお知らせ

当社は、2026年3月11日付「Anthropic, PBCへの投資を目的とするSPV持分の取得に関するお知らせ」において公表いたしましたMarina Bay SPC Ltd. (以下「本SPV」) の持分取得につきまして、本SPVとの間で当該取得契約を解消し、出資金の返還を受けることを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 解消の経緯及び理由

当社は、本SPVへの出資を通じてAnthropic, PBCに対する経済的持分を間接的に保有することを企図しておりましたが、その目的は短期的なキャピタルゲインの獲得ではなく、同社をはじめとする先端AI企業との関係構築及びデータセンター事業における将来的なシナジー創出の可能性を検討することにあります。

その後、2026年2月13日付「資金使途の変更に関するお知らせ」において設定したデータセンター事業向けの投資枠の下で、現在、複数の具体的な投資・連携案件の検討が並行して進んでおります。こうした状況を踏まえ、当社といたしましては、議決権を伴わない間接的な経済的持分の保有にとどまる本出資よりも、限られた投資原資を、当社が主体的に関与し得るデータセンター関連事業への直接的な投資に振り向けることが、企業価値の向上に資すると判断するに至りました。

以上を踏まえ、当社より本SPVに対し本取得契約の解消及び出資金の返還を申し入れ、本SPVもこれに応じたことから、当該取得契約を解消し、出資金の返還を受けることといたしました。

2. 解消する取引の概要

- (1) 相手先：Marina Bay SPC Ltd.
- (2) 当初取得価額：500万USドル (約7億9,355万円)
- (3) 当初契約締結日：2026年3月10日
- (4) 払込日：2026年3月19日

3. 出資金返還の概要

- (1) 返還額：500万USドル（全額）
- (2) 送金実行予定日：2026年6月22日

当社は本件を短期的な投資収益の獲得を目的としたものではなく、事業連携可能性の検討を目的として実施しておりました。その後の検討を踏まえ、本取得契約を解消することが企業価値向上に資すると判断したことから、本SPVとの合意に基づき、出資元本500万USドル全額の返還を受けることといたしました。本SPVとの間で返還に係る手続きは完了しており、2026年6月22日付で返還資金の送金が行われる旨の連絡を受領しております。当社口座への着金は、同送金実行後、数日以内を予定しており、出資元本の毀損は生じません。なお、為替変動に伴う為替差損益が生じる可能性があります。その金額は現在精査中です。

4. 今後の対応

2026年2月13日付「資金使途の変更に関するお知らせ」において設定したデータセンター事業および戦略出資枠の方針に変更はなく、返還を受ける資金につきましては、現在複数のデータセンター関連案件について具体的な検討を進めており、本件返還資金はそれらの成長投資に充当する予定です。

5. 業績に与える影響

本件による当期業績への影響は、為替差損益を除き軽微であります。重要な影響が判明した場合には速やかに開示いたします。

以 上